

平成 27 年 6 月 22 日

各 位

TOTOKU

東京特殊電線株式会社
東京都港区西新橋三丁目 8 番 3 号
(東証1部コード番号 5807)
問合せ先 総務・広報担当
TEL 0268(34)5211

新タイプの水道凍結防止ヒータ「NFオートヒータGSLタイプ」を販売開始
(ヘッダー工法システム配管への施工に最適)

東京特殊電線株式会社(本社:東京都港区、社長:立川直臣)は、ヘッダー工法システム配管への施工に最適な自己温度制御型水道凍結防止ヒータ「NFオートヒータGSLタイプ」を平成27年6月25日より販売開始します。

「NFオートヒータGSLタイプ」は、発熱体を従来の「NFオートヒータESタイプ」比の55%に細くしたことにより、ヘッダー工法システム配管への施工が容易となり、施工効率の向上を実現しました。

【NFオートヒータGSLタイプの主な特長】

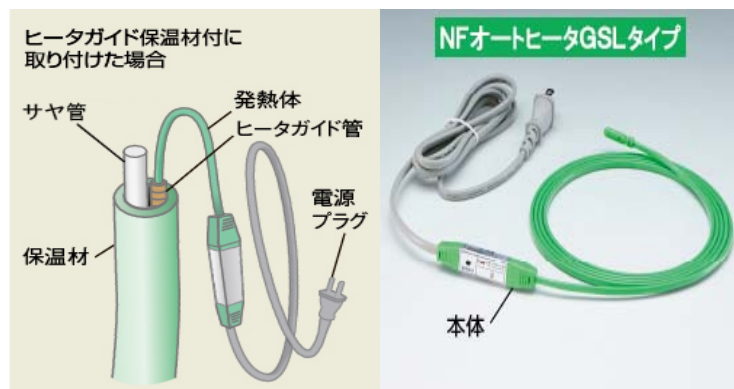
1. 細径化によりヘッダーシステム配管へのスムーズな施工を実現

当社は、水道凍結防止ヒータを長年にわたり提供してまいりましたが、近年、ヘッダー工法システム配管の需要が増加してきたことから、細径品の開発を進めてきました。

今回、水道凍結防止ヒータとしては、画期的な細さの製品を実現しました。

発熱体を従来のESタイプ比の55%に細くした扁平形状とし、更に先端部から発熱体までの部分を滑り性に優れた構造にする

ことにより、ヒータガイド管の有無に関わらず、保温材への挿入を容易にしました。スムーズな施工を実現し、耐久性、耐候性、耐熱性を一段と強化しています。また、一般的な配管への施工も従来品どおり、縦添えにより使用が可能です。



2. 安全で安心な自己温度制御型

発熱体が気温を検知して、発熱体の場所に応じて発熱量を連続的に制御する自己温度制御型の水道凍結防止ヒータです。応答性が良く温度上昇がスピーディーで、一定の温度以上にならない安全で安心な設計です。また、サーモスタット等の制御装置がないため、制御装置の不良による故障の心配がありません。

3. 豊富な製品ラインナップ

様々な施工現場に対応できるよう、0.5m～6mまでの9種類をラインナップしました。また、各種の合成樹脂配管に対応し、複数の設置に便利な電源分岐コードやサーモ付コードもオプションでラインナップしています。

以上

本資料についてのお問合せ先	総務・広報担当	TEL 0268(34)5211
お客様からの製品に関するお問合せ先	電線営業グループ	TEL 03(5860)2128